

留学だより No. 6

こんにちは。今回は私が参加した、留学生交流キャンプについて紹介したいと思います。私は AFS という団体で留学していますが、このキャンプは AFS がオーストラリアに留学している生徒を対象に開催したものです。参加したのは女子 12 人、男子 4 人の 16 人で、日本、ドイツ、フランス、アメリカ合衆国、フィンランド、デンマーク、アイスランド、スイス、コスタリカの出身の人たちでした。



10 月の最終週から 11 月の第一週までの 2 週間、Western Australia に行きました。私が住んでいるタスマニア島からの直行便はないので、メルボルンで飛行機を乗り換えて、Western Australia にあるパースという街に行きました。

初めの 2 日間はパースからバスで、トムプライスという町へ移動しました。

次の 3 日間は国立公園に行って峡谷を見たり、川で泳いだりしました。峡谷はとても大きかったです。炎天下の中、大きな荷物をしょって、岩場を歩いたので疲れました。場所によっては、泳がないと先に進めなかったり、蜘蛛のように両手両足を壁につけて進まなければならなかったりと、とても大変でした。

コーラルベイでは、生まれて初めてシュノーケリングをしました。海水は透明度が高く、サンゴや魚たちをたくさん見ることができました。また、野生のサメも見ることができました。全部で 30 匹くらいいました。

次に行ったモンキーマイアでは、野生のイルカを見ることができました。友達の 1 人が選ばれて、イルカに魚をあげていました。

Western Australia には衛星を探知する場所があり、その近くに建てられた NASA の施設に行くことができました。月面着陸についての展示を見たり、ロケットの発射を宇宙飛行士の目線で実際に体験したりすることができました。月面着陸したかのような写真を撮ることもできました。

また、初めてカヌーをしました。3人で1台のカヌーに、約1時間のりました。個人的には、カヤックのほうが簡単なので好きですが、とても楽しかったです。



次は生活について紹介したいと思います。朝ごはんは、主にシリアルとトーストでした。昼ご飯はサンドイッチやトルティーヤ、夜ご飯

はメキシカン、チキン、チャーハンなどでした。4人1組で、交代でご飯を作りました。また、テントを立て寝袋を使って寝ました。私は気が付きませんでした、一緒にテントで寝ていた友達が、夜、野生のカンガルーがテントの前に30分くらいとどまっていた、怖かったと言っていました。Western Australiaは降水量が少ないので、水を使いすぎないように気を付けていました。また、日中は気温が30度を超える上、日差しが強いので帽子、サングラスを毎日着用していました。私たちがいった茂みでは気温が49度あり、とても驚きました。気温は高いですが、湿度はとても低いので、汗をたくさんかくことはなく、東京の

夏よりも過ごしやすかったです。日焼け止めをたくさん塗りましたが、それでも日焼けしました。



この2週間で、オーストラリア人も行ったことがない場所に行き、貴重な経験をすることができてとても良かったです。また、いろいろな国の人と友達になることができて嬉しかったです。留学中の悩みを相談しあったり、私たちの出身国のことも紹介しあった

りして、Safari中にも英語力が上がった気がします。

今回は今週受けたテストと夏休みについて紹介したいと思います。